

MySQL データベース

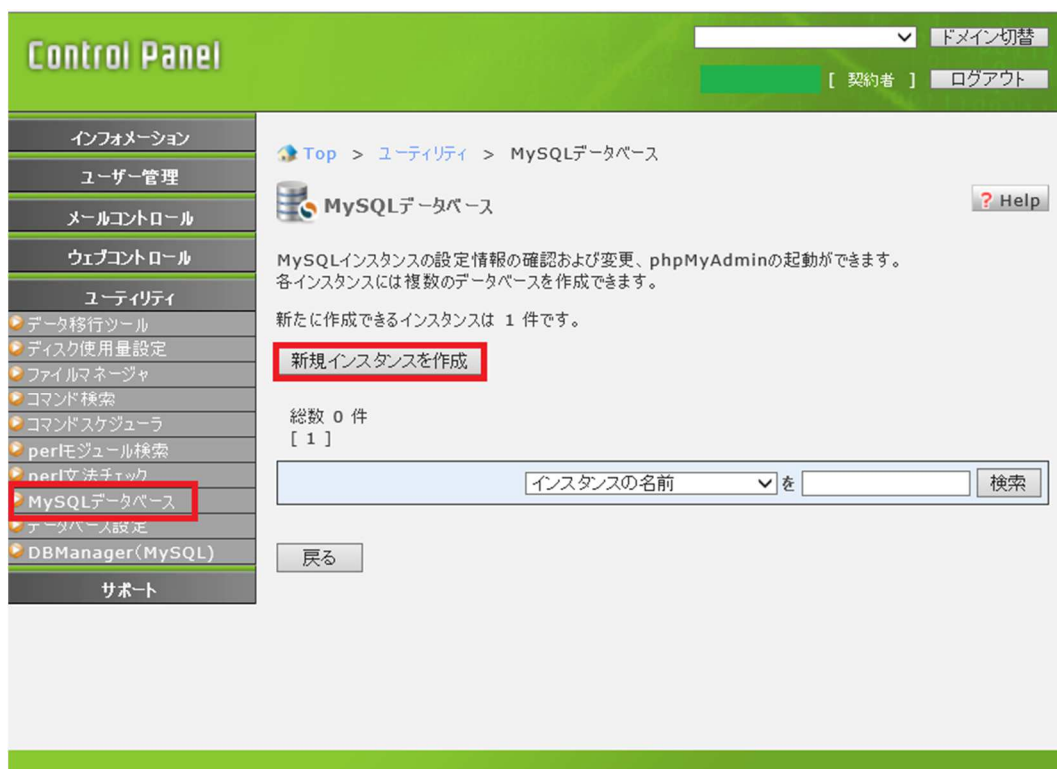
MySQLデータベースのお申し込みが完了しましたら、下記の順番でご登録を行ってください。

なお、インスタンスの作成方法は、マルチドメインの有無で登録画面が異なるため、手順も多少異なります。

ご契約内容がマルチドメインあり／なしのどちらかご不明の場合には、[新規インスタンスを作成]ボタンをクリックして下図のどちらの画面かご確認いただくことで判別できます。

インスタンスの作成(マルチドメインありの場合)

契約者アカウントまたはドメイン管理者権限でコントロールパネルにログインし、
[ユーティリティ]から[MySQLデータベース]に進み[新規インスタンスを作成]ボタンをクリックします。



新規にMySQLインスタンスを作成します。
パスワードに使用できる文字は A-Z、a-z、0-9 です。
セキュリティ保持のため、パスワードには必ず大文字、小文字、数字を混在させてください。

① 使用ドメイン	☒ 専用
	☐ 特定のマルチドメイン も利用可能 指定しない
	☐ 全てのマルチドメイン も利用可能
② 管理ユーザー	☐ サイト管理者 も利用可能
③ コメント	※省略可
④ パスワード	

リセット 作成

①使用ドメイン	
専用	対象のインスタンスを申し込んだドメイン以外には表示されません。
特定のマルチドメインも利用可能	指定したマルチドメイン 1 個も情報参照と設定変更を行えます。 プルダウンから対象のドメイン名の指定が行えます。
すべてのマルチドメインも利用可能	すべてのマルチドメインが情報参照の設定変更を行えます。
②管理ユーザー	標準では契約者、およびドメイン管理者のみが MySQL インスタンスの管理を行えますが、チェックを入れるとサイト管理者も情報参照や設定変更を行えます。
③コメント	コメントにはインスタンスの管理をする際に分かりやすいよう利用目的等を入力することをおすすめします。なお、コメントは省略可能です。
④パスワード	データベースの接続ユーザーのログインパスワードを設定します。 使用できる文字は A-Z、a-z、0-9 で、6 文字以上 32 文字までです。セキュリティ保持のため、パスワードには必ず大文字、小文字、数字を混在させてください。

作成されたインスタンスの情報が表示されます。[OK]ボタンをクリックすると、MySQLデータベースのTOP画面にうつります。

作成されたインスタンスはMySQLデータベース画面にも表示されます。



MySQLデータベース

MySQLインスタンスの設定情報の確認および変更、phpMyAdminの起動ができます。
各インスタンスには複数のデータベースを作成できます。

新たに作成できるインスタンスは 1 件です。

[新規インスタンスを作成](#)

総数 2 件
[1]

MySQLインスタンス			
データベースサーバー	localhost (no shared server: not)		
ポート番号	3306 (no shared)		phpMyAdmin
接続ユーザー名	root (no shared server: not)		
使用ドメイン	全てのマルチドメイン も利用可能		
管理ユーザー	契約者 / ドメイン管理者 / サイト管理者		編集
コメント			
データベース	No	データベース名	コメント
[残り 10 件]			編集
作成			

[戻る](#)

WordPressをインストールするのにここで設定した情報が必要ですので、控えておくことをおすすめします。

設定に必要な情報

- ・データベースサーバー
- ・ポート番号
- ・接続ユーザー名
- ・パスワード

インスタンスの編集（マルチドメインありの場合）

作成されているインスタンスの各種情報変更や、パスワードの確認・変更が行えます。
 なお、データベースサーバー名、ポート番号、接続ユーザー名は固定のため変更は行えません。

コントロールパネルにログイン後、[ユーティリティ]から[MySQLデータベース]をクリックし、対象インスタンス右側の[編集]ボタンをクリックします。

MySQLインスタンス			
バージョン			
データベースサーバー	MySQL 5.6.23-80.0 (Ubuntu 14.04 LTS)		
ポート番号	10009	phpMyAdmin	
接続ユーザー名	root@localhost		
使用ドメイン	専用		
管理ユーザー	契約者 / ドメイン管理者		
コメント			
データベース [残り 10 件]	No	データベース名	コメント
			編集
	作成		

[使用ドメイン]、[管理ユーザー]、[コメント]、[パスワード]の変更が行えます。変更後、[設定の保存]ボタンをクリックします。

変更完了画面が表示されます。[OK]ボタンをクリックすると、MySQLデータベースの画面にうつります。

注意

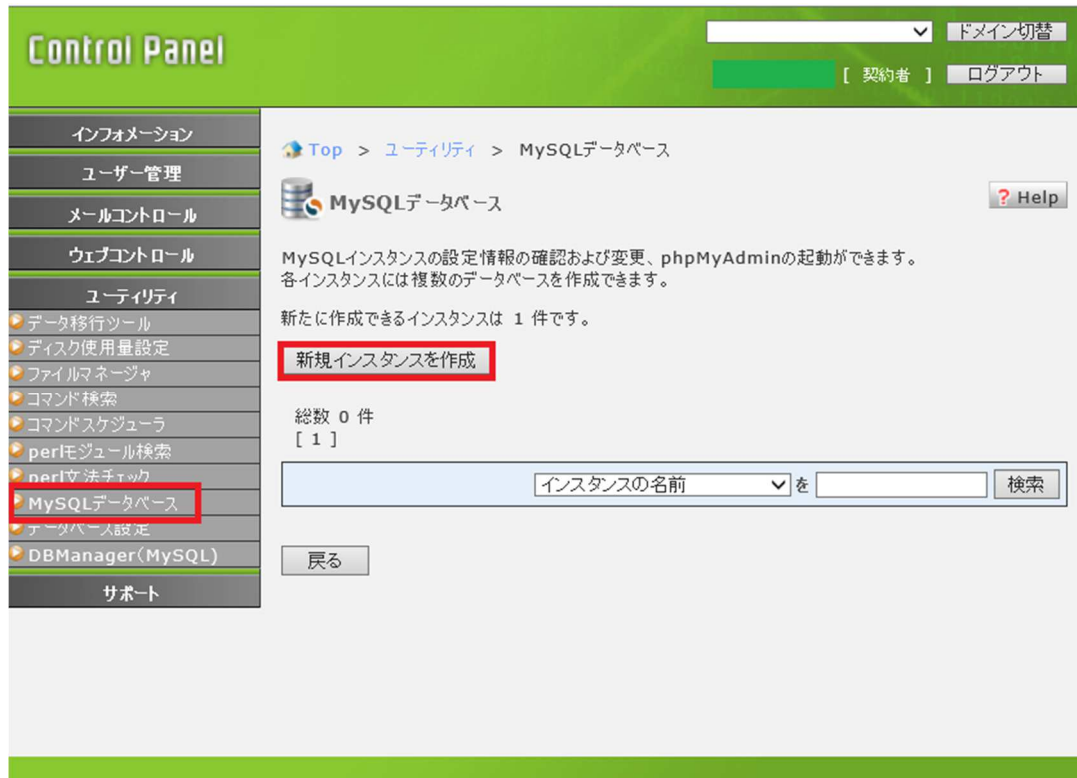
パスワードを変更する場合には、インスタンス内にあるデータベースの接続ユーザー名のパスワードがすべて変更されます。

アプリケーション等に連携されている場合には、設定ファイルに記述しているパスワード情報も変更が必要です。

例：WordPress でご利用されている場合、wp-config.php ファイル内のパスワード記載欄の変更が必要です。

インスタンスの作成(マルチドメインなしの場合)

契約者アカウントまたはドメイン管理者権限でコントロールパネルにログインし、
[ユーティリティ]から[MySQLデータベース]に進み[新規インスタンスを作成]ボタンをクリックします。



新規にMySQLインスタンスを作成します。
パスワードに使用できる文字は A-Z、a-z、0-9 です。
セキュリティ保持のため、パスワードには必ず大文字、小文字、数字を混在させてください。

① 管理ユーザー	☐ サイト管理者 も利用可能
② コメント	※省略可
③ パスワード	

①管理ユーザー	標準では契約者、およびドメイン管理者のみが MySQL インスタンスの管理を行えますが、チェックを入れるとサイト管理者も情報参照や設定変更を行えます。
②コメント	入力できる文字数は半角 64 文字(全角 32 文字)までです。 コメントにはインスタンスの管理をする際に分かりやすいよう利用目的等を入力することをおすすめします。 なお、コメントは省略可能です。

③パスワード

データベースの接続ユーザーのログインパスワードを設定します。
使用できる文字は A-Z、a-z、0-9 で、6 文字以上 32 文字までです。セキュリティ保持のため、パスワードには必ず大文字、小文字、数字を混在させてください。

作成されたインスタンスの情報が表示されます。[OK]ボタンをクリックすると、MySQLデータベースのTOP画面にうつります。

作成されたインスタンスはMySQLデータベース画面にも表示されます。

Top > ユーティリティ > MySQLデータベース

MySQLデータベース

MySQLインスタンスの設定情報の確認および変更、phpMyAdminの起動ができます。
各インスタンスには複数のデータベースを作成できます。

新たに作成できるインスタンスは 3 件です。

[新規インスタンスを作成](#)

総数 4 件
[1]

MySQLインスタンス			
バージョン			
データベースサーバー	phpMyAdmin		
ポート番号	10008		
接続ユーザー名			
使用ドメイン	専用		
管理ユーザー	契約者 / ドメイン管理者	編集	
コメント			
データベース [残り 10 件]	No	データベース名	コメント
	作成		編集

WordPressをインストールするのにここで設定した情報が必要ですので、控えておくことをおすすめします。

設定に必要な情報

- ・データベースサーバー
- ・ポート番号
- ・接続ユーザー名
- ・パスワード

インスタンスの編集（マルチドメインなしの場合）

作成されているインスタンスの各種情報変更や、パスワードの確認・変更が行えます。
 なお、データベースサーバー名、ポート番号、接続ユーザー名は固定のため変更は行えません。

コントロールパネルにログイン後、[ユーティリティ]から[MySQLデータベース]をクリックし、対象インスタンス右側の[編集]ボタンをクリックします。

MySQLインスタンス			
バージョン			
データベースサーバー			
ポート番号	10009	phpMyAdmin	
接続ユーザー名			
使用ドメイン	専用		
管理ユーザー	契約者 / ドメイン管理者	編集	
コメント			
データベース [残り 10 件]	No	データベース名	コメント
作成			

[管理ユーザー]、[コメント]、[パスワード]の変更が行えます。変更後、[設定の保存]ボタンをクリックします。

注意

パスワードを変更する場合には、インスタンス内にあるデータベースの接続ユーザー名のパスワードがすべて変更されます。

アプリケーション等に連携されている場合には、設定ファイルに記述しているパスワード情報も変更が必要です。

例：WordPress でご利用されている場合、wp-config.php ファイル内のパスワード記載欄の変更が必要です。

変更完了画面が表示されます。[OK]ボタンをクリックすると、MySQLデータベースの画面にうつります。

データベースの作成

データベースのご利用には、インスタンスの作成完了後にデータベースの作成を行います。

STEP1 コントロールパネルにログイン

契約者アカウントまたはドメイン管理者権限でコントロールパネルログインし、
[ユーティリティ]から[MySQLデータベース]に進みます。



STEP2 MySQLデータベース画面へ推移

対象インスタンス画面下部の[データベース]欄の[作成]ボタンをクリックします。

MySQLインスタンス				
データベースサーバー				phpMyAdmin
ポート番号				
接続ユーザー名				
使用ドメイン	専用			編集
管理ユーザー	契約者 / ドメイン管理者 / サイト管理者			
コメント				
データベース [残り 10 件]	No	データベース名	コメント	編集
		作成		

STEP3 データベース情報の入力

データベース名コメント（省略可能）を入力し、[作成] ボタンをクリックします。

データベース名	データベースに任意の名前を付けられます。 使用できる文字は A-Z、a-z、0-9、アンダーバー（_）で、1 文字以上 20 文字までです。 指定したデータベース名の先頭には、ドメインごとのプレフィックス（接頭辞）が付きます。
コメント	入力できる文字数は半角 64 文字（全角 32 文字）までです。 コメントにはインスタンスの管理をする際に分かりやすい利用目的等を入力することをおすすめします。なお、コメントは省略可能です。

STEP4 データベース作成完了

作成されたデータベース情報が表示されます、[OK] ボタンをクリックするとMySQLデータベース画面にうつります。
インスタンス情報にデータベースが追加されていることをご確認ください。

データベースの編集・削除

作成されているデータベースのコメント変更やデータベースの削除は以下の手順で行います。

STEP1 コントロールパネルにログイン

契約者アカウントまたはドメイン管理者権限でコントロールパネルログインし、
[ユーティリティ] から [MySQL データベース] に進みます。

インフォメーション

ユーザー管理

メールコントロール

ウェブコントロール

ユーティリティ

- データ移行ツール
- ディスク使用量設定
- ファイルマネージャ
- コマンド検索
- コマンドスケジューラ
- perlモジュール検索
- perl文法チェック
- MySQLデータベース**
- データベース設定

Top > ユーティリティ

ユーティリティ



データ移行ツール
お客さまが以前使用していたウェブサイトのコンテンツを、移行コピーします。



ディスク使用量設定
ディスク使用量の確認と、ディスク使用量が一定の値に達した時に通知できます。



ファイルマネージャ
ブラウザ上からファイルの編集、パーミッション変更、アップロードができます。



コマンド検索
サーバー内で使用可能な外部コマンドの検索ができます。



コマンドスケジューラ
お客さまが指定したスケジュールでスクリプトを実行します。

STEP2 MySQLデータベース画面へ推移

対象データベース右側の[編集]ボタンをクリックします。

MySQLインスタンス				
バージョン				
データベースサーバー	mysql001.example.com			phpMyAdmin
ポート番号	10003			
接続ユーザー名	mysql			
使用ドメイン	example.com			
管理ユーザー	契約者 / ドメイン管理者 / サイト管理者			編集
コメント	MySQL 5.6.23-80.1-1.el7.x86_64			
データベース [残り 8 件]	No	データベース名	コメント	編集
	1	mysql	MySQL 5.6.23-80.1-1.el7.x86_64	編集
	2	mysql	MySQL 5.6.23-80.1-1.el7.x86_64	編集
	作成			

STEP3 データベース情報の編集

コメントの編集を行う場合には、編集後に[設定の保存] ボタンをクリックします。編集完了の画面が表示されたら[OK] ボタンをクリックするとMySQLデータベース画面にうつります。

データベースを編集します。

MySQLインスタンス	us-east-1-shared-eu-west-1
データベース名	us-east-1-shared
コメント	データベース、コメント、権限を削除する。権限は削除

リセット 設定の保存

データベースを削除します。

削除

戻る



MySQLデータベース

データベースを編集しました。

OK

データベースを削除する場合には、[削除] ボタンをクリックします。

データベースを編集します。

MySQLインスタンス	us-east-1-shared-eu-west-1
データベース名	us-east-1-shared
コメント	データベース、コメント、権限を削除する。権限は削除

リセット 設定の保存

データベースを削除します。

削除

戻る

確認画面が表示されますので、削除するデータベースに間違いがないかをご確認の上、[削除] ボタンをクリックします。

削除完了の画面が表示されたら[OK] ボタンをクリックするとMySQLデータベース画面にうつります。

以下のデータベースを削除します。よろしいですか？

データベースに保存されている全てのデータが削除されます。

戻る削除

MySQLインスタンス	mysql-ja-shared-svcn-001
データベース名	mysql-ja-shared-svcn-001
コメント	mysql-ja-shared



MySQLデータベース

データベースを削除しました。

OK

phpMyAdmin へのアクセス

MySQL5.7のデータベース管理ツールはphpMyAdminを使用します。

phpMyAdminへは、PlanManagerからのアクセスのみとなります。

※phpMyAdminのURLからアクセスしても接続できない仕様です。

データベースのご利用には、インスタンスの作成完了後にデータベースの作成を行います。

STEP1 コントロールパネルにログイン

契約者アカウントまたはドメイン管理者権限でコントロールパネルログインし、

[ユーティリティ]から[MySQLデータベース]に進みます。



STEP2 MySQLデータベース画面へ推移

対象インスタンス画面右側の[phpMyAdmin]ボタンをクリックします。



STEP3 phpMyAdminのログイン画面

別画面でphpMyAdminのログイン画面が立ち上がり、左側にデータベース一覧が表示されます。



MySQL5.1 と MySQL5.7 の相違点

	現行データベース	新データベース
バージョン	MySQL5.1、MySQL4.0	MySQL5.7
文字コード	EUC-JP(ujis)	UTF-8(utf8mb4)
インスタンス数	ミニ 30 データベース	10 インスタンス×10 データベース (合計 100 データベース)
	レギュラー 60 データベース	15 インスタンス×10 データベース (合計 150 データベース)
	プロ 120 データベース	20 インスタンス×10 データベース (合計 200 データベース)
1 データベースあたりの容量	1GB(i-05 は 500MB)	1GB
データベース名	システム側でランダムに作成	お客さま任意の名称設定が可能 (DB 名の先頭にシステム側で名称を指定)
管理ツール	DBManager	phpMyAdmin
データベース利用制限	契約者、ドメイン管理者	契約者、ドメイン管理者、サイト管理者 ※サイト管理者は、インスタンスに権限を付与することで利用可能